

関東経済産業局 PFI/PPP セミナー

- 日時：平成30年12月17日（月）13：30～16：30（開場13:00）
- 場所：さいたま新都心合同庁舎1号館10階 会議室10
（JR京浜東北線、宇都宮・高崎線さいたま新都心駅・徒歩5分、JR埼京線北与野駅・徒歩10分、
会場URL <http://www.kanto.meti.go.jp/annai/shuhenzu/index.html>）
- 主催：関東経済産業局、PFI/PPP推進協議会
- 定員：100名（※定員になり次第募集終了）
- 参加費：無料

詳細および申し込みにつきましてはこちらのページをご覧ください。

http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/kigyoricchi/30fy_PFIseminar.html

関東経済産業局 地域経済部企業立地支援課 担当：長島・池田 TEL: 048-600-0273

《 プログラム 》

※講演の内容によって各時間は若干前後する可能性があります。ご了承ください。

13:30～13:35	主催者挨拶	経済産業省関東経済産業局
13:35～13:40	PFI/PPP推進協議会活動紹介	PFI/PPP推進協議会
13:40～14:00	「経済産業省におけるPPP/PFIの取組～特に工業用水道について～」 経済産業省 地域産業基盤整備課 工業用水道計画官	佐々木 忠則氏
14:00～14:45	「水道・公営発電分野のコンセッションの特徴と留意事項」 日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 コミュニティ&インフラデザイングループ 運営部長/プリンシパル	石田 直美氏
15:00～15:35	「上水道事業における包括委託－事例紹介：神奈川県箱根地区－」 箱根水道パートナーズ 箱根水道センター所長	赤城 誠氏
15:35～16:10	「地域が取り組む小水力発電事業」 かみむら小水力 代表取締役	前島 衛氏
16:10～16:30	質疑応答	
16:30	閉会	

《講師プロフィール・講演概要》

(※講演順)

■ 佐々木 忠則（ささき ただのり）氏

経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業グループ 地域産業基盤整備課 工業用水道計画官



1988年通商産業省立地公害局入省（当時）。

その後、通商政策局、資源エネルギー庁、産業技術環境局、製造産業局等を経て、2017年7月より現職。

（講演概要）

未来投資戦略2018（成長戦略）及びPPP/PFI推進アクションプラン（平成30年改定版）に工業用水道がコンセッションの重点分野として指定されたことから、工業用水道を取り巻く課題等、最近の状況も交えながら、現在、経済産業省が取り組んでいる工業用水道事業におけるPPP/PFI促進事業について紹介します。

■ 石田 直美（いしだ なおみ）氏

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

コミュニティ&インフラデザイングループ 運営部長／プリンシパル



東京工業大学総合理工学研究科（理学修士）修了。1997年、日本総合研究所に入社。一貫してPPP/PFIに従事。政策・制度検討、上下水道や廃棄物処理での事業化、インフラ輸出等を担当。2009年12月より民間資金等活用事業推進委員会専門委員。総務省、経産省、国交省、東京都等で公営企業経営や上下水道関係の研究会に有識者として参加多数。ふるさと財団公民連携アドバイザー等

専門はPFI/PPP事業企画、アドバイザー、PPPや環境関連の政策立案、インフラマネジメント。主な著書に『グリーン・ニューディールで始まるインフラ大転換』（共著、日刊工業新聞社、2009）、『公民連携の経営学』（共著、中央経済社、2008）

（講演概要）

PPP/PFI推進アクションプランでは、水道、下水道、工業用水道、公営水力発電について、コンセッションの件数目標を設定し推進しています。先行する空港等と比較した各事業の特徴や制約条件と、それを踏まえたコンセッション事業の組み立て方や、取り組みにあたってのポイント等を解説します。

■ 赤城 誠（あかぎ まこと）氏

箱根水道パートナーズ株式会社 箱根水道センター所長



1975年3月生まれ。熊本県出身。1999年に長崎大学大学院工学研究科を修了後、上下水道のコンサルタント会社等を経て、JFE エンジニアリング株式会社環境本部 PPP 事業部に所属。

2014年からは、JFE エンジニアリングが代表企業を務める特別目的会社「箱根水道パートナーズ株式会社」に出向し、現在は箱根地区水道事業包括委託の総括責任者として、箱根町北部の水道運営管理を統括している。

（講演概要）

神奈川県箱根町北部の水道事業は、神奈川県企業庁が事業運営に係るほぼ全ての業務を民間に包括的に委託し運営されています。水源から蛇口までの水道施設管理から料金徴収、工事設計・検査まで、多岐にわたる業務を民間に委託した公民連携モデルを紹介します。

■ 前島 衛（まえしま まもる）氏

かみむら小水力株式会社 代表取締役



2005年9月、上村役場退職

2007年4月～2009年3月、上村まちづくり委員会会長

2013年4月、上村まちづくり委員会 小沢川小水力発電事業検討協議会委員

2014年10月、同協議会 事業体設立準備委員会委員長

2016年9月、かみむら小水力株式会社 代表取締役就任。現在に至る

（講演概要）

地域住民が会社を設立して、地域に豊富な水資源を活用する小水力発電所を建設し、経営を住民が担って、FIT（固定価格買取制度）に基づく発電をし、その収益を地域振興の起爆剤にして、持続可能な地域づくりを目指しています。現在は、発電事業にかかる許認可の事前協議を行いながら、詳細設計の仕上げの段階です。